



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.4 (145)

2016.4.28

この時期の自然（界）は、過密な日程に追まわられているようです。いわば若い時代の仕事ぶりといってもよいかもしれません。桜が開花して散ると直ちに「花みずき」が勢いよく咲きそろう、さらには「躑躅」、「皐月」などが直ちに追いかけています。年齢を重ねている者には、いささか眩しい時期ですが、自然の歩みに倣い、徐々にでも「蓄積」している仕事をこなしていきましょう。

1 定例研究会[東京]が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2016年4月1日（金）. 13時30分~16時30分

会場：港区立生涯学習センターばるーん 205学習室

プログラム：

- ・五十川直樹. 2値応答の複数の臨床試験結果を利用するMeta-Analytic PriorおよびJoint Power Priorの性能評価.
- ・丸尾和司. 経時データにおけるベキ変換に基づく中央値の差の推測について：拡張.
- ・藤澤正樹. 「観察研究を計画する」[Rosenbaum, P. R. (2002). Planning an observational study. Chap.11, *Observational Studies*. 333-366. Springer].
- ・松原義弘. 平成27年度事業報告・平成28年度事業計画.
- ・後藤昌司. 「ようこそ医学統計研究会へ」改訂の内容.

課題検討会は「安ん座」で開かれ、6名の方々が参加されました。



—定例研究会でのひとこま—

②「スプリング・フォーラム 2016」が以下の次第で開催されました。

日時：2016年4月2日（土） 12時00分～17時30分

会場：大島小松川公園（東京・大島）





ースプリング・フォーラム2016でのひとこまー

当日の天候は曇りで、時折、日もさしましたが、いささか寒く「暖」の欲しい雰囲気でした。ただし本研究会としては珍しいことに、お子さん連れのご家族の参加で、優しさ溢れる和気あいあいの会となりました。ご参加された方々、また、ご支援いただいた方々、ありがとうございます。幹事代表として諸種の準備など率先していただいた山口祐介・由里子夫妻に感謝いたします。ありがとうございました[参加者：43名]。・・・・・・・・・・・・・・・・・・医学統計研究会・事務局

3 今後に予定されています本研究会の行事を以下に記しています。なお、同時にプログラムと「参加申込み」などの詳細をWebでもご案内していますので、ご紹介・ご参加をよろしくお願いいたします。

(1) 特定主題シンポジウム2016『臨床評価におけるデータの蓄積とその活用：メタ・アナリシスとその実際』を以下の次第で開催いたします（敬称略）。

日時：2016年6月18日（土）10時～17時20分

会場：エーザイ株式会社 小石川ナレッジセンター101A・B会議室

連絡先[高瀬貴夫]：t2-takase@hhc.eisai.co.jp

プログラム：

- | | | |
|-------------|--|----------------|
| 10:00-10:10 | 開会の挨拶 | 宮岸秀明(エーザイ株) |
| 10:10-11:10 | メタ・アナリシスの統計的基礎知識 | 山口祐介(アステラス製薬株) |
| 11:20-12:20 | Individual Participant Data (IPD)によるメタ・アナリシス | |

		野間久史(統計数理研究所)
13:30-14:20	アカデミアにおけるメタ・アナリシスの実践	阿部貴行(慶應義塾大学)
14:20-15:10	臨床試験データに基づいて安全性シグナルを検出する Bayes 流メタ・アナリシス	小谷 基(小野薬品工業(株))
15:20-16:10	ネットワーク・メタ・アナリシスとその事例	藤井陽介(ファイザー(株))
16:10-17:00	医薬品開発における Bayes 流ネットワーク・メタ・アナリシスの利用	大浦智紀(日本イーライリリー(株))
17:00-17:20	閉会の挨拶	後藤昌司(特定非営利活動法人 医学統計研究会)

(2) 特定主題セミナー2016「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」を以下の次第で開催いたします。

日時：2016年8月4-5日

会場：生涯学習センターばるーん 303・304学習室

プログラム：

<8月4日(木)>

10:00~10:05	開会の挨拶	松原義弘
10:05~11:05	データマネジメント概論	横堀 真
11:10~12:20	臨床試験における統計的要件	藤澤正樹
13:20~14:50	CRF 設計・データ入力と入力確認, コード化	服部祐治
15:00~16:40	EDC, データレビュー, 標準化	服部祐治
17:30~	情報交換会	

<8月5日(金)>

9:30~10:30	DM 計画書/DM 報告書, 信頼性調査, Risk Based Monitoring	服部祐治
10:40~12:40	データ構造の標準化	横堀 真
14:00~15:00	CDISC 標準を運用する際の留意点	相馬 聡
15:00~16:00	SDTM の実践事例の紹介	牧野奈緒
16:10~16:20	閉会の挨拶	後藤昌司

4 本研究会の活動の一環として、会員の方々が臨床関係の雑誌に「医学統計学」に関する諸種的话题について連載しています。その一端をご紹介します。

(1) 『日本心血管インターベンション治療学会』誌 (Cardiovascular Intervention and Therapeutics, Japanese edition. CVIT)

- ・杉本知之・河合統介・後藤昌司：CVIT, 2(3),235-243,2010.
医学統計入門[1]：医学統計概論：臨床研究デザインの基礎と統計手法の基本的な考え方.
- ・坂本 亘・後藤昌司：CVIT, 2(4),295-302,2010.
医学統計入門[2]：医学統計概論：多変量解析とは.
- ・藤澤正樹・伊藤雅憲・後藤昌司：CVIT, 3(1),60-68,2011.
医学統計入門[3]：医学統計概論：相関・回帰解析の過程.
- ・下川敏雄・松原義弘・後藤昌司：CVIT, 3(3),171-185,2011.
医学統計入門[4]：統計的視覚表現法
- ・丸尾和司・後藤昌司：CVIT, 4(1),140-147, 2012.
医学統計入門[5]：データに潜む変動と分布.
- ・大門貴志・五十川直樹・後藤昌司：CVIT, 4(3),224-234,2012.

- 医学統計入門[6]：臨床評価におけるBays流接近法(I).
・五十川直樹・大門貴志・後藤昌司：CVIT, 5(2),124-135,2013.
医学統計入門[7]：臨床評価におけるBays流接近法(II).
・丸尾和司・河合統介・後藤昌司：CVIT, 6(2),105-116, 2014.
医学統計入門[8]：要約統計量とその解釈.

(2) 『骨粗鬆症治療』(Journal of Osteoporotic Medicine)

- ・杉本知之・河合統介・後藤昌司. 臨床研究を評価する際の注意点とは. Vol.13(3),74-79,2014.
・丸尾和司・河合統介・後藤昌司. 統計科学における検定の解釈に関する留意点.
Vol.14(1),87-90,2015.
・東郷香苗・河合統介・後藤昌司. 臨床研究における信頼区間の解釈と留意点.
Vol.14(2),71-74,2015.
・山口祐介・坂本 亘・後藤昌司. メタ・アナリシスの要点と解釈. Vol14(3),88-91,2015.

5 今後の予定を以下に略記いたします[敬称略].

(1) サマー・フォーラム2016を以下の次第で開催いたします.

日時：2016年7月16日(土)

会場：茨木市 クリエイト・センター[302会議室]

第1部：9:30~13:00：研究集会.

第2部：15:00~17:00：ボウリング大会.

第3部：18:00~21:00：懇親会

なお、第1部は日本計算機統計学会スタディー・グループ「統計科学における包括モデルの構築と応用」[代表：丸尾和司]との共催です。奮ってご参加いただくと幸いです。

第2部および第3部については「定員」があります。ご参加については早目に事務局へご連絡いただくと幸いです。

(2) 大分統計談話会・第54回大会が以下の次第で開催されます。

日時：2016年10月13-14日

会場：富士通大分システムラボラトリ 2F AVホール

特別講演：西尾久美子(京都女子大学)

(3) 日本計算機統計学会・第30回シンポジウム[実行委員長：河合統介]が以下の次第で開催されます。

日時：2016年11月24日(木)-25日(金)

会場：プラサ ヴェルデ(静岡県沼津市)

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・吉川隆範

連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。